

# 令和 5年度予算見積調書

課室名：産業人材育成課

担当名：技能振興担当

内線：4602

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P100	次世代ものづくり人材育成事業			一般会計	労働費	職業訓練費	職業訓練総務費	産業人材育成総合支援事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	職業能力開発促進法第4条第2項			針路	11 稼げる力の向上	SDGsゴール	4
					分野施策	1104 産業人材の確保・育成	SDGsターゲット	4-4	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>技能五輪全国大会や技能グランプリを活用して次世代のものづくりを担う技能者を育成することにより、技能水準の向上と技能継承を促進し、ものづくり産業の持続的発展を図る。</p> <p>次世代ものづくり人材育成事業 7,292千円</p>			<p>(1) 事業内容 技能五輪全国大会や技能グランプリでの入賞者を増やすため、出場予定者を対象に、大会に即した講義と実技訓練を実施し、入賞できる実力を養成する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出場予定者を対象に長期的スパンで入賞のための訓練プログラムを実施</li> <li>・ 講師は全国レベルの技能競技大会を熟知している者が務める</li> <li>・ 次回大会出場を目指す出場経験者を対象にフォローアップ講習を実施</li> <li>・ 対象人数：技能五輪全国大会45人、技能グランプリ10人</li> </ul> <p>(3) 事業効果 技能五輪全国大会や技能グランプリの入賞に向けた実践的な訓練を通じて、個人の技能水準の向上と県内企業における技能継承を促進し、ものづくり産業の持続的発展に寄与する。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)労働費(細目)職業能力開発費 (細節)職業能力開発指導費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	7,292							7,292	△1,824
前年額	9,116							9,116	

## 事業内訳書

事業名	次世代ものづくり人材育成事業		
単位事業名	次世代ものづくり人材育成事業	予算額	7,292千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	7,292	△1,824	次世代ものづくり人材育成事業業務委託 7,292,000円
合計	7,292	△1,824	